

東証スタンダード・名証メイン

証券コード：2185

CMC GROUP

株式会社シイエム・シイ

2022年9月期 通期連結決算説明

- 1.業績報告
- 2.業績見通し
- 3.成長戦略への取組み
- 4.参考資料

1.業績報告

増収増益を達成、最高益更新

技術マニュアルは計画通り、デジタル化ニーズへの対応により収益性が向上

単位:百万円

	2021年9月期	2022年9月期	前期比
売上高	17,331	17,917	+3.4%
売上総利益	6,541	6,860	+4.9%
営業利益	2,277	2,590	+13.7%
(営業利益率)	(13.1%)	(14.5%)	(+1.3 ^{ポイント})
経常利益	2,421	2,964	+22.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,618	2,003	+23.8%
EPS (※)	118.93円	150.56円	+31.63円
ROE	10.4%	12.0%	+1.6 ^{ポイント}

※2021年10月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を実施。 2021年 9 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定しEPSを算定。

貸借対照表

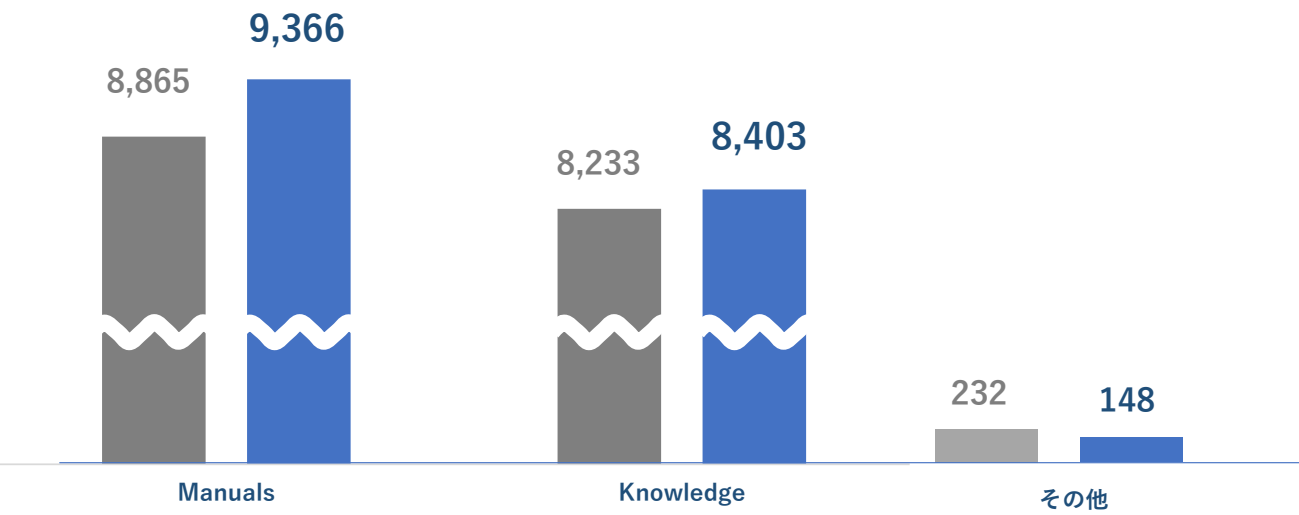
単位:百万円

資産の部	2021年 9 月末	2022年 9 月末	差額
流動資産	15,261	17,102	+1,840
（内、現金及び預金）	9,931	11,504	+ 1,573
固定資産	5,807	5,524	▲282
資産合計	21,068	22,626	+1,557
負債及び純資産の部	2021年 9 月末	2022年 9 月末	差額
流動負債	3,455	3,459	+3
固定負債	1,650	1,635	▲15
負債合計	5,106	5,094	▲11
株主資本	15,441	17,020	+1,579
その他	521	511	▲10
純資産合計	15,962	17,532	+1,569
負債純資産合計	21,068	22,626	+1,557

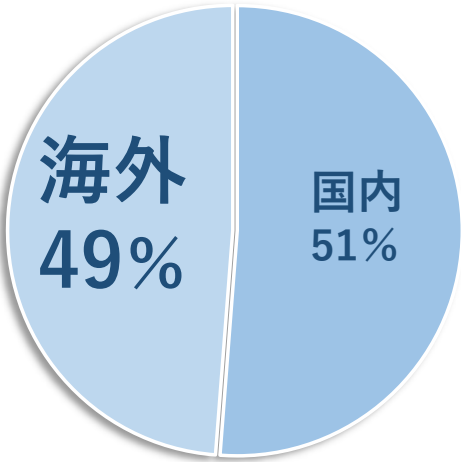
デジタル化対応による商材変換が進捗（ゆるやかな増収基調へ）

単位:百万円

売上高	2021年9月期		2022年 9 月期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
Manuals	8,865	51.2%	9,366	52.3%	+5.6%
Knowledge	8,233	47.5%	8,403	46.9%	+2.1%
その他	232	1.3%	148	0.8%	▲36.3%



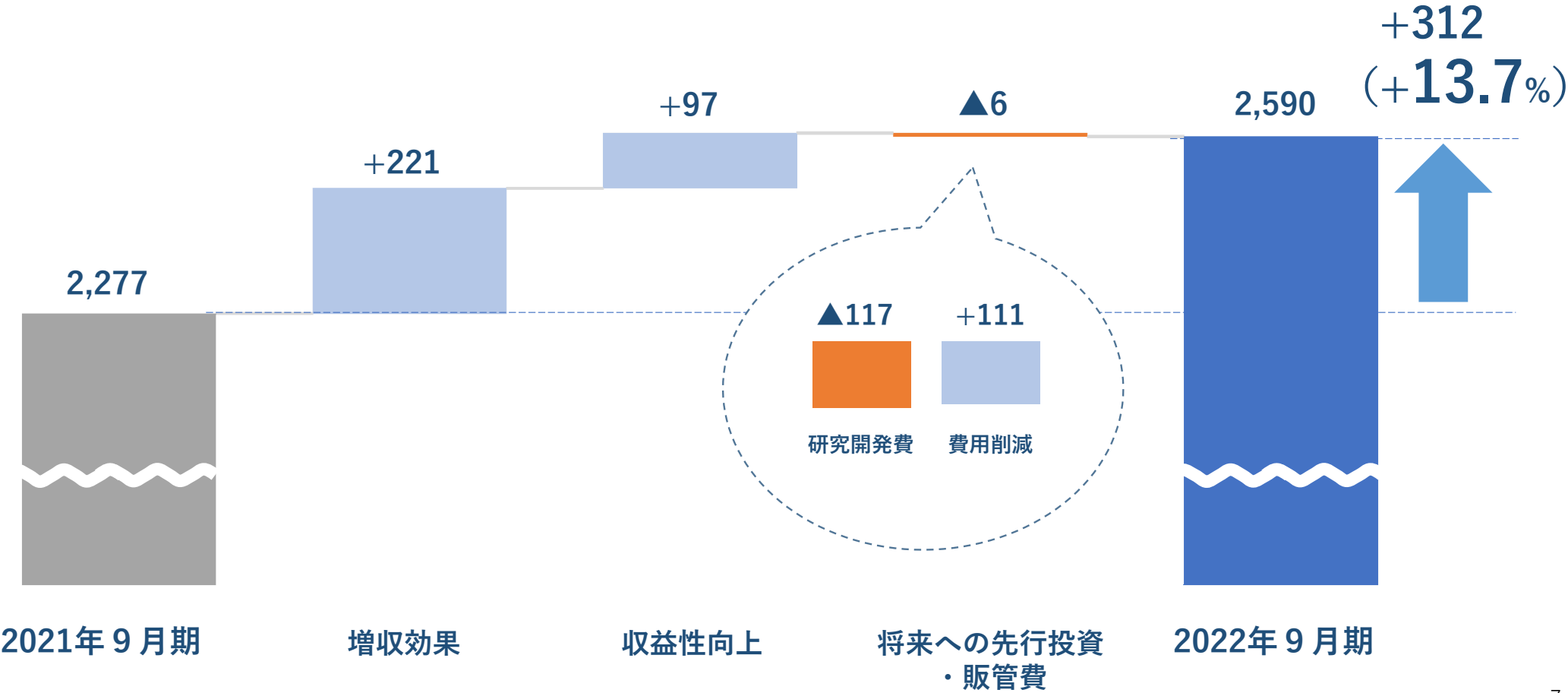
ご参考）仕向け先別売上高



※国内 国内市場向けの商材・サービス
※海外 海外市場向けの商材・サービス

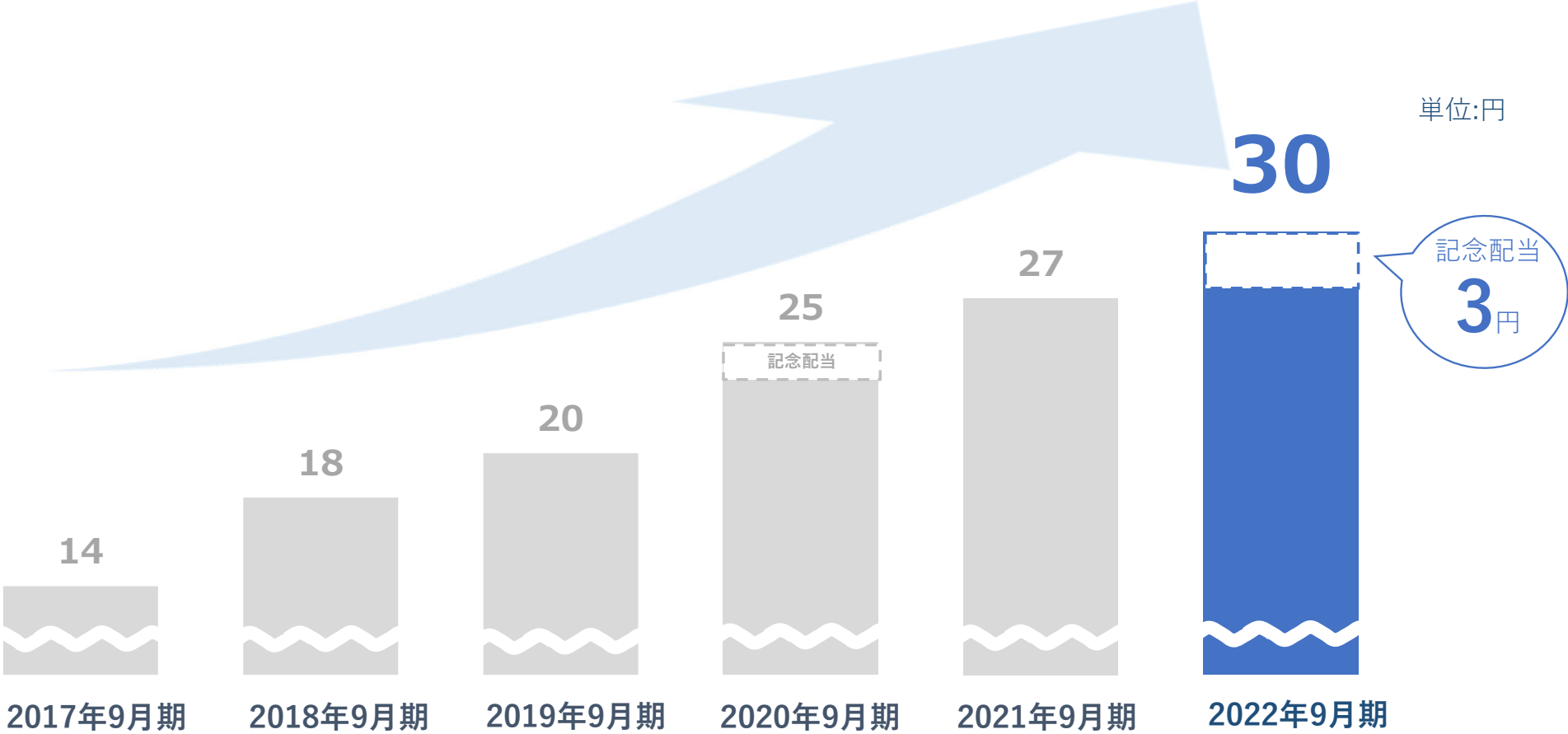
デジタル化対応の取組みにより増益

単位:百万円



5期連続の増配

自己株式の取得も実施



2.業績見通し

2023年9月期は、**3期連続の増益**を予想

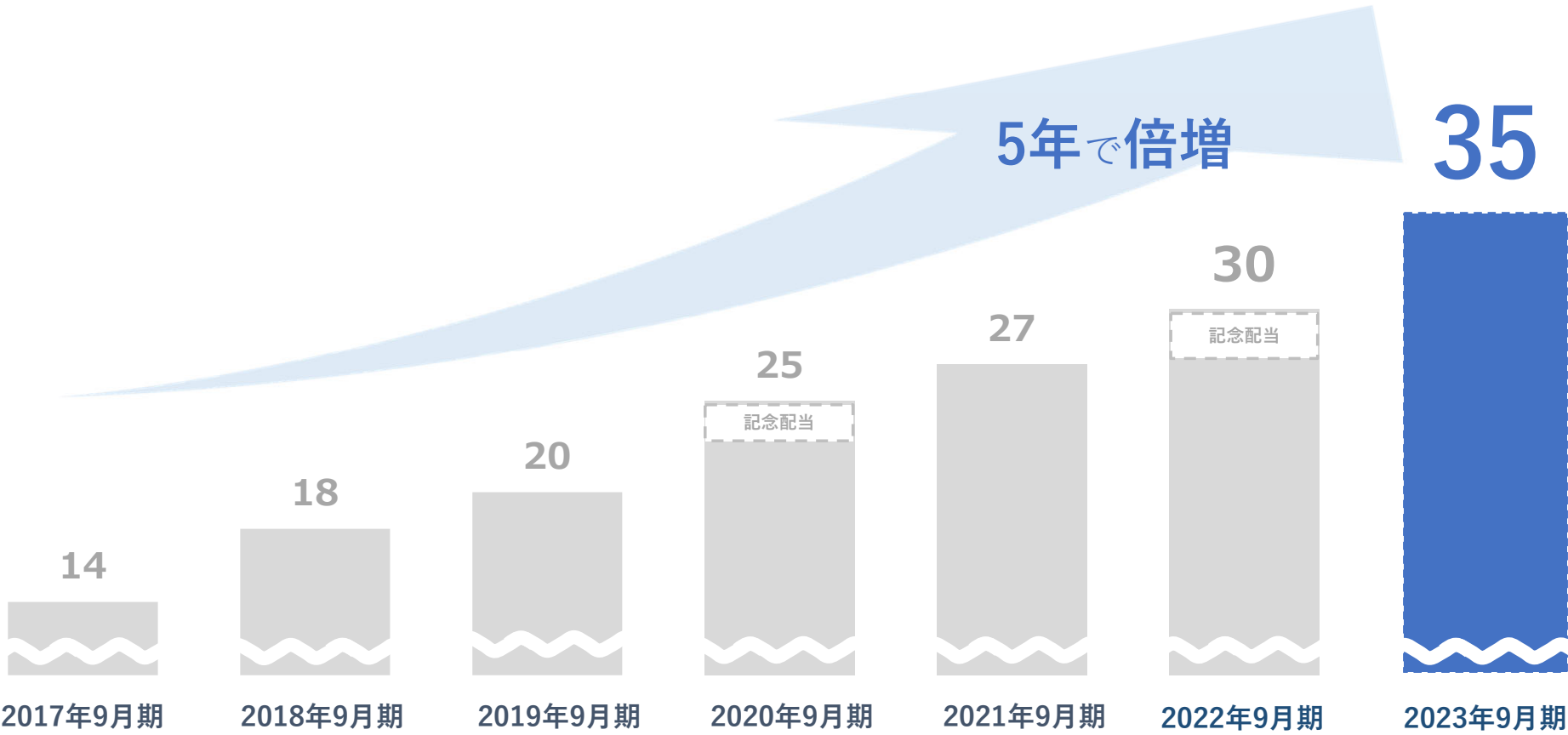
単位:百万円

	2022年 9 月期	2023年 9 月期 (予想)	前期比
売上高	17,917	18,000	+0.5%
営業利益	2,590	2,800	+8.1%
(営業利益率)	(14.5%)	(15.6%)	(+1.1 ^{ポイント})
経常利益	2,964	3,000	+1.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,003	2,100	+4.8%
EPS	150.56円	158.57円	+8.01円
ROE	12.0%	11.4%	▲0.6 ^{ポイント}

6期連続の増配予想

業績動向、財務体質、将来に向けた投資に必要な内部留保等を総合的に勘案し、
配当金額の継続的な増額を実施

単位:円

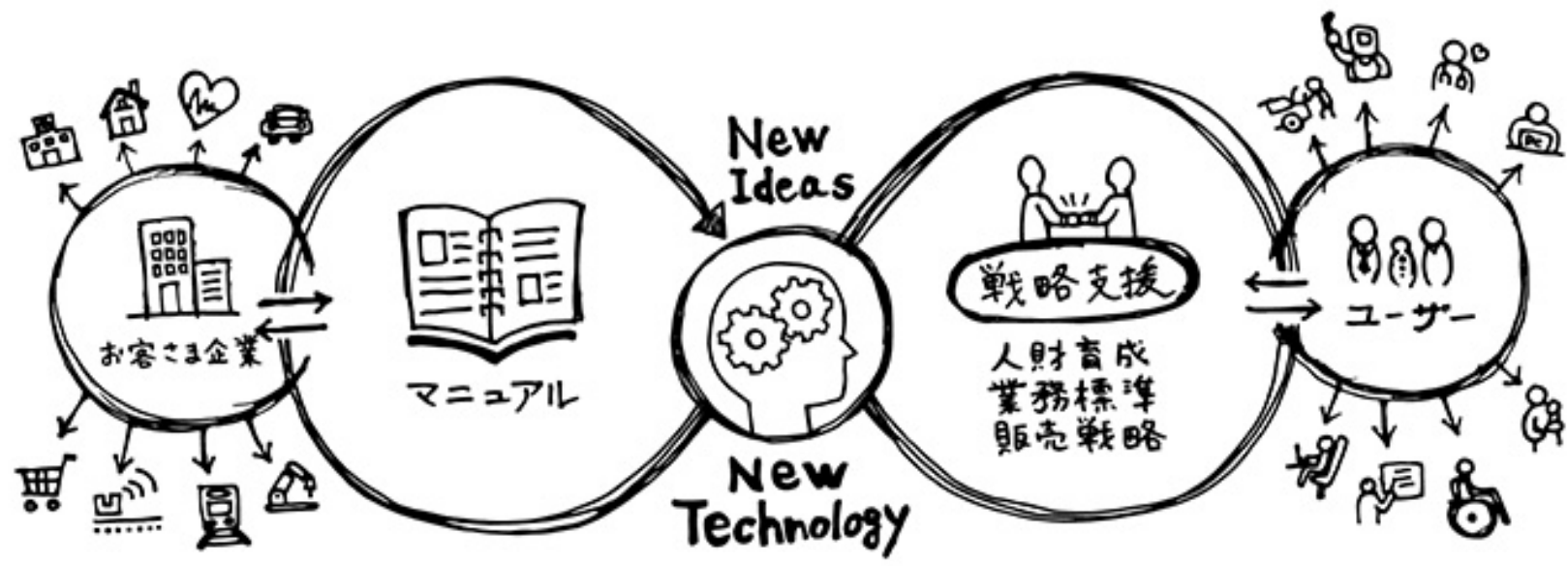


3.成長戦略への取組み

中期経営計画の実現に向けて

「マニュアル制作」を通じて
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて
ユーザーを深く理解する



このサイクルを回し続けることで、
お客さま企業を全面的にサポートし、行動変容に導く

中期経営計画の実現に向けて

我々が創り出す情報のユーザーエクスペリエンス（顧客体験価値）を**最大化**し、
情報価値向上サイクルの実現をめざす

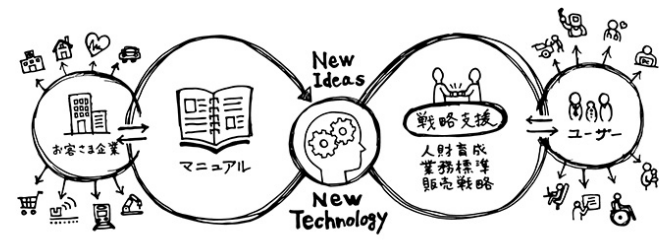


中期経営計画の実現に向けて

我々が創り出す情報のユーザーエクスペリエンスを最大化し、
ビジネスを次世代の価値に進化させる

人財を育てる

次代の価値をつくる
ための人財育成

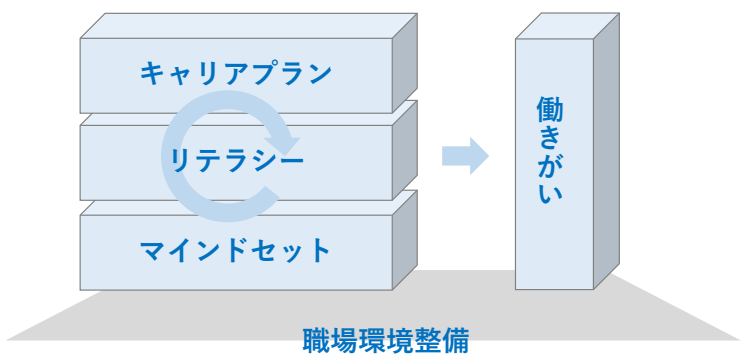


Manuals & Knowledge

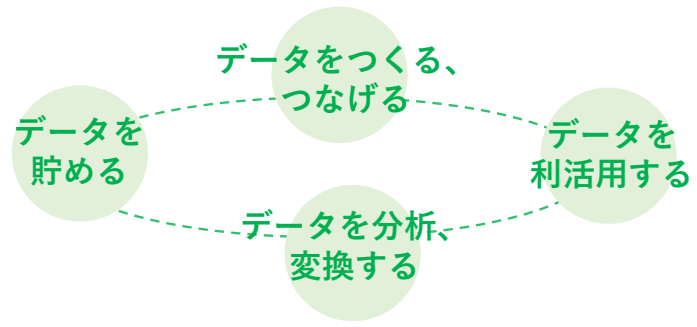
データを育てる

次代の資産とするため
のデータ育成

人財への積極投資を通じて
次代に必要な人財育成を加速



デジタル変革の取組みを通じて
次代に資産となるデータ育成を具現化



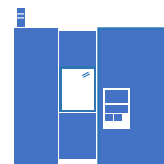
デジタル活用によるユーザーのうれしさ創出をめざした共創活動を拡大 将来に向けた、新ビジネスの創出を模索

取組み業界
拡大

モビリティ



製造業



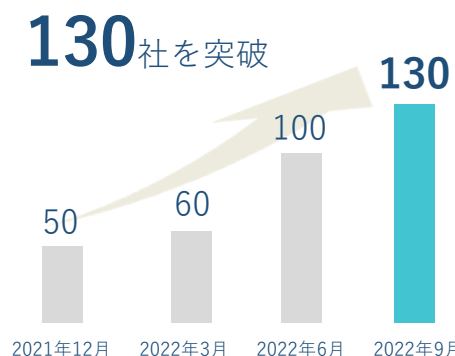
経済産業省が定める
DX認定制度に基づく
「DX認定事業者」に認定

DX認定事業者として、「データをつくる・つなげる」取組みを推進

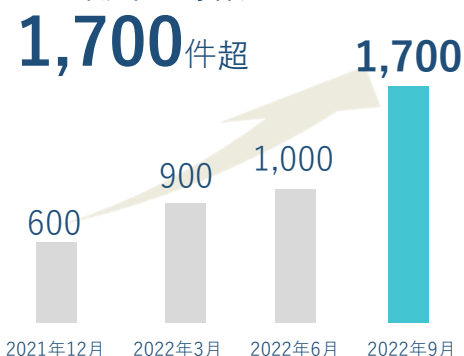
業務手順の棚卸を支援する「KAIZEN FARM」の提供開始後、 「データを貯める・利活用する」取組みが進む



導入企業・団体数



業務棚卸登録数



業務棚卸情報

ボタン一つで
電子マニュアル生成

RPAによる省人化
有効業務を自動分析

チャットボットの
QAづくりを容易化

業務改善DXツール
ラインナップの随時拡大

様々な業界、業種の業務手順データ蓄積が進み、
業種別業務手順のスタンダード化に取り組む

DX連携ツールのラインナップ拡充のための
開発・アライアンスを推進

整備作業効率化アプリ「楽々エーミング」をリリース 整備事業者のお助けツールとして、働き方改革・整備業界のDX化への貢献をめざす



エーミング作業の時短をサポートする
拡張現実（AR）アプリ

2022年4月
リリース



©テレビ愛知「5時スタ ローカルビジネスサテライト」

日本経済新聞

日経産業新聞

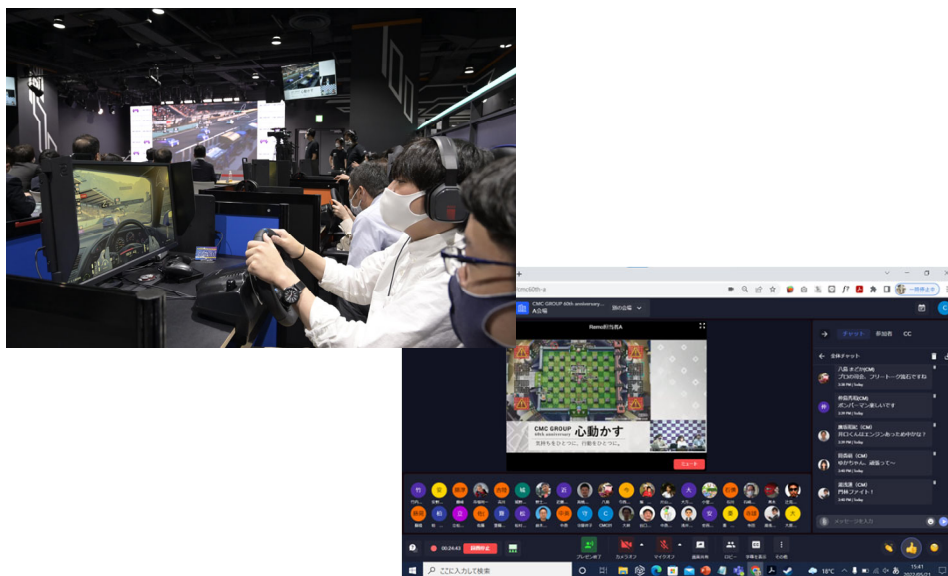
中部経済新聞

販売パートナー契約を締結した整備機器販売商社
イヤサカを通じて、販売活動を展開

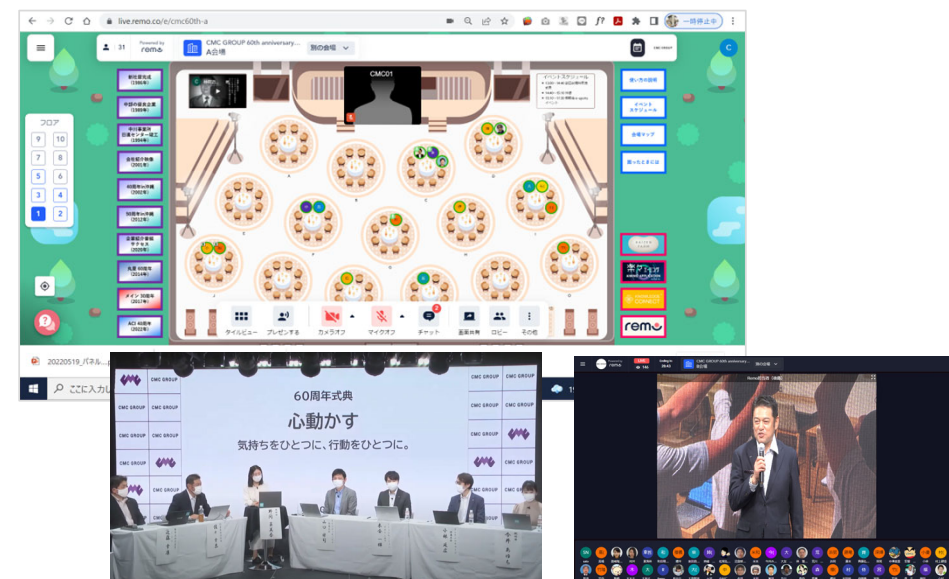
各メディアからの注目を獲得、
本取組みの社会からの受容性を再確認

* エーミング・・・自動車の電子制御装置整備における機能調整作業のこと
* 楽々エーミングは、シイエム・シイの商標登録です（出願中）

新たな技術やしくみを体感し、変革に向けたマインドを醸成 時代の変化に対応するためのリテラシー向上に取り組む

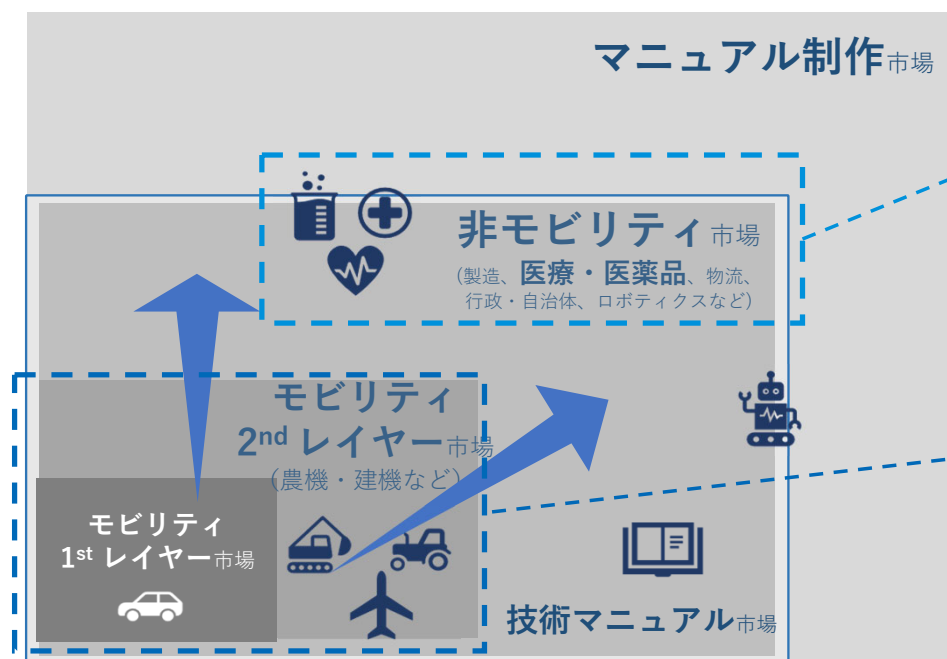


eスポーツを活用した社員懇親イベントを通じて、
Z世代を熱狂させるしくみを体感



オンラインカンファレンスツールを活用した
周年式典にて、新たなコミュニケーション技術を理解

グループ子会社の社名変更 各社の役割を明確化し、グループ全体で市場戦略を進める



新社名



株式会社CMCエクスメディカ

(旧：アサヒ・シーアンドアイ)

未知数の可能性を探索、
伝わるメディカルの実現をめざす

企業HP <<https://cmc-xmedica.co.jp>>

新社名



株式会社CMCエクスマニコム

(旧：丸星株式会社)

未知数の可能性を探索、わかりやすいコンテンツで
ユーザーとお客さま企業をつなぎ、未来づくりに貢献

企業HP <<https://cmc-xmanicom.co.jp>>

CMC GROUP

2023年9月期 第1四半期累計期間の決算発表は、
2023年2月10日（金）を予定しております。

4.参考資料

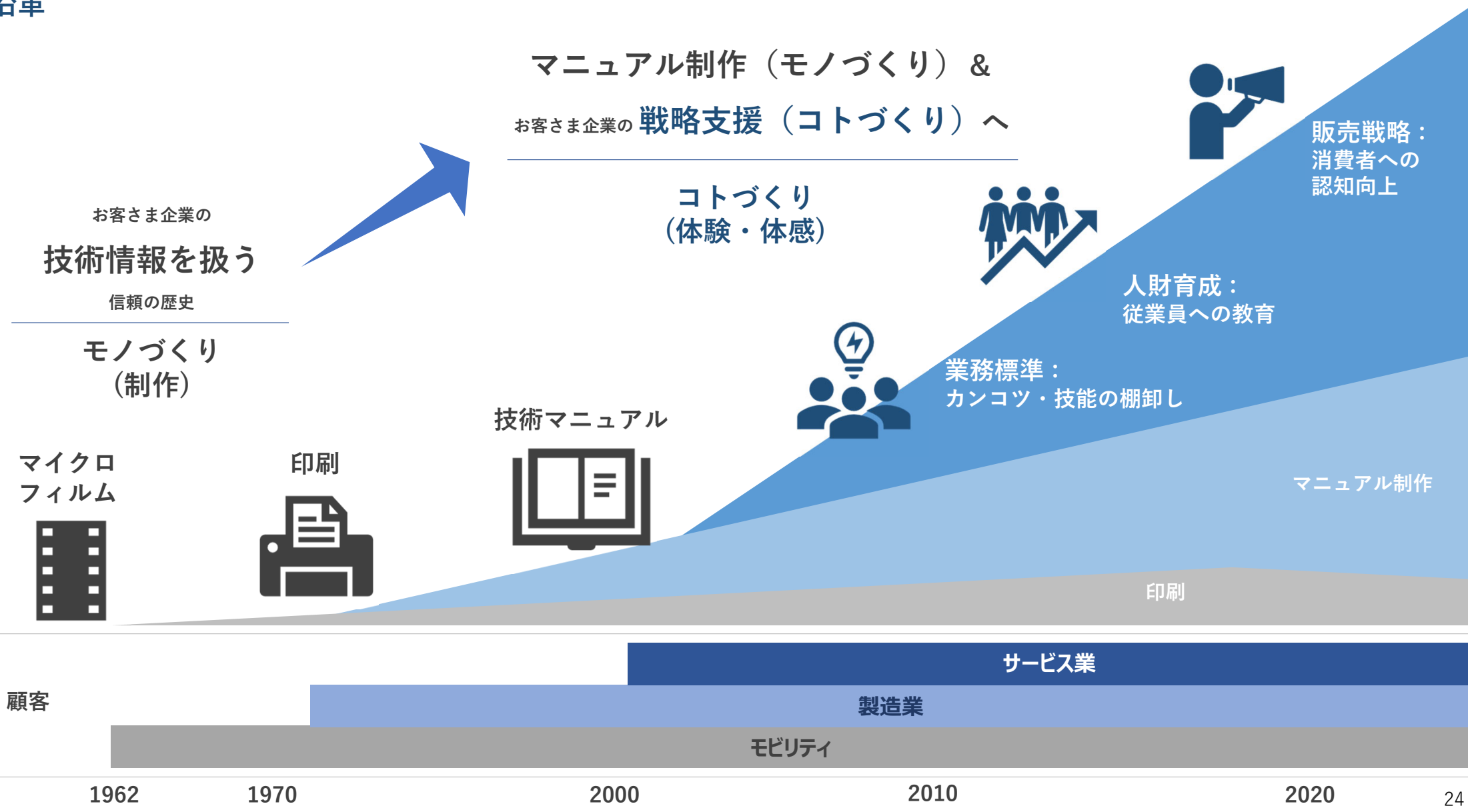
企業プロフィール

▶社名	株式会社 シイエム・シイ
▶設立	1962年 5 月
▶住所	名古屋市中区平和 1 - 1 -19
▶代表者	代表取締役社長 佐々 幸恭
▶資本金	6億5,761万円
▶従業員数	446名（単体） /909名（連結）
▶グループ会社・拠点	19社（国内9社、海外10社） 30拠点（国内16拠点、海外14拠点）



※健康経営に関する取組み <<https://www.cmc.co.jp/corporate/esg/>>

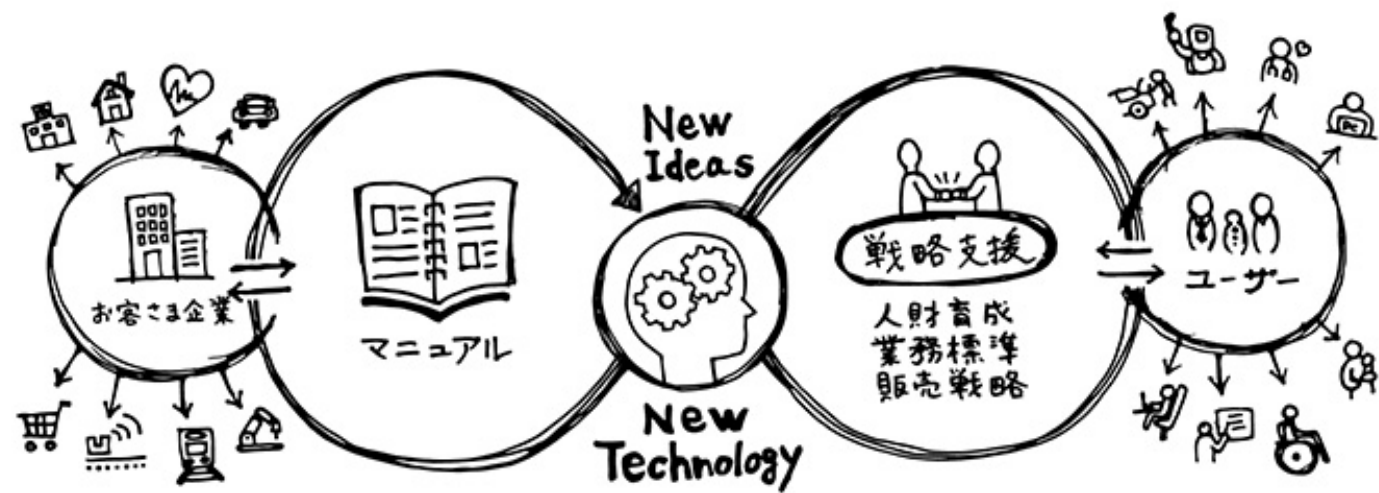
沿革



ビジネスモデル戦略

「マニュアル制作」を通じて
お客さま企業を深く理解し、

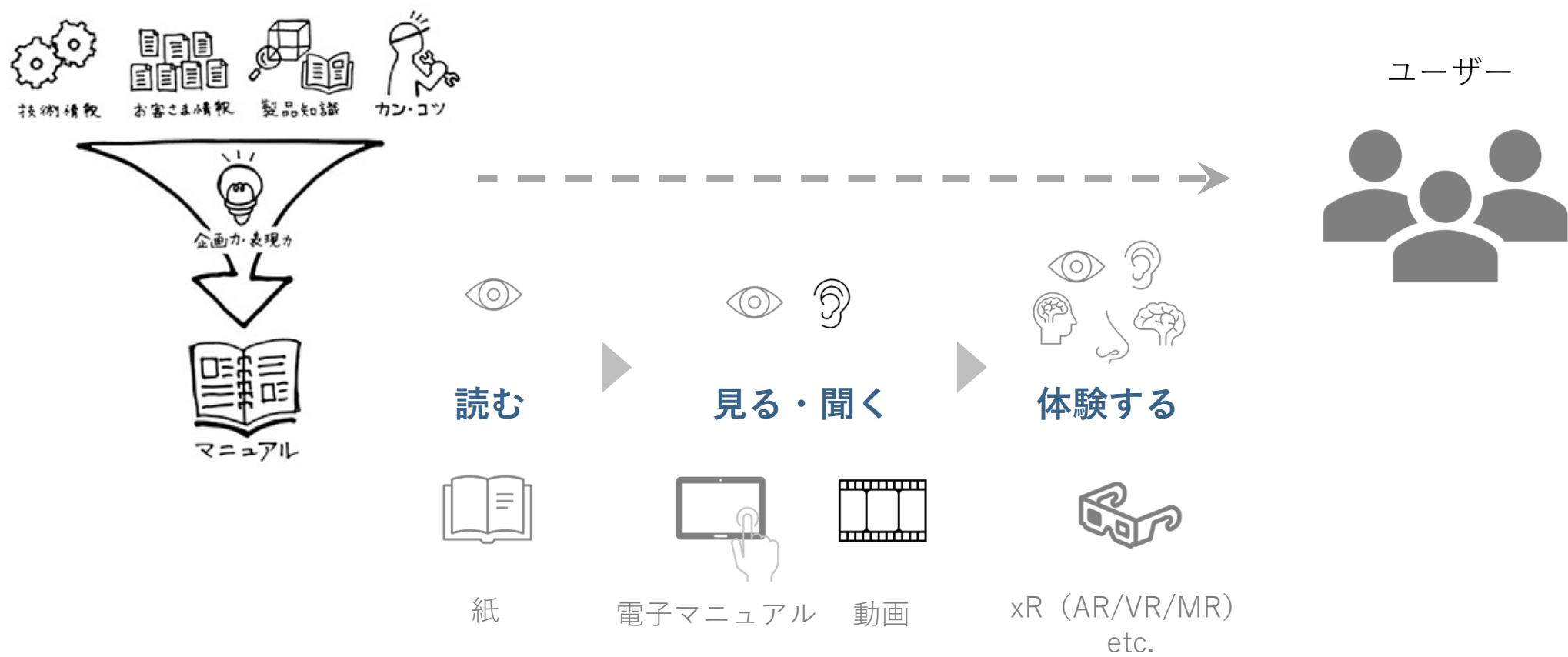
「戦略支援」を通じて
ユーザーを深く理解する。



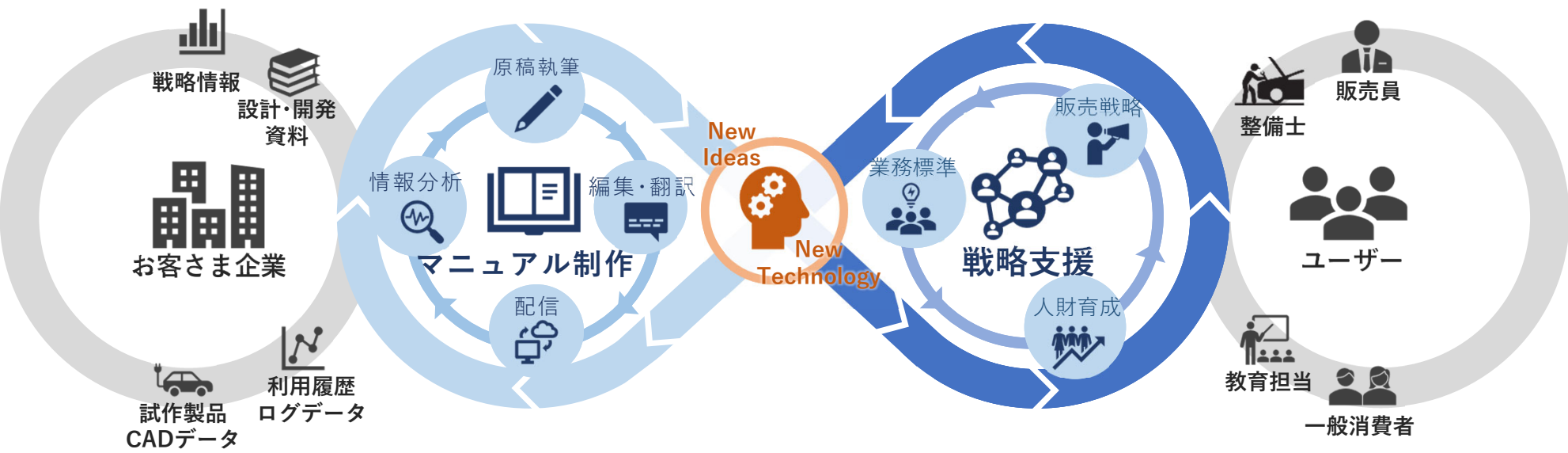
このサイクルを回し続けることで、
持続的な需要 と 高い参入障壁 が生まれ、
独自のビジネスエコシステムを構築。

マニュアルはなくなる“情報の宝庫”

時代やユーザーシーンに合わせ、情報提供の手段が変化



約50% 大手自動車会社における「技術マニュアル」の当社シェア



Who we are



時代の変化に対応し、
変わり続ける

約 **0** 個

創業時から続く
商材の数



一流企業に鍛え上げられた
品質と信頼性

約 **60** 年

大手自動車会社との
取引年数



仲間づくりと
グループ総力の結集

約 **8** 倍

グループ 3 社
M&A前後の
営業利益増加



圧倒的なナレッジと経験を持つ
マニュアル業界最大手

約 **50** %

大手自動車会社における
技術マニュアルの
当社シェア



先端技術の
開発・活用

約 **25** %

グループ全従業員
ICT人財比率



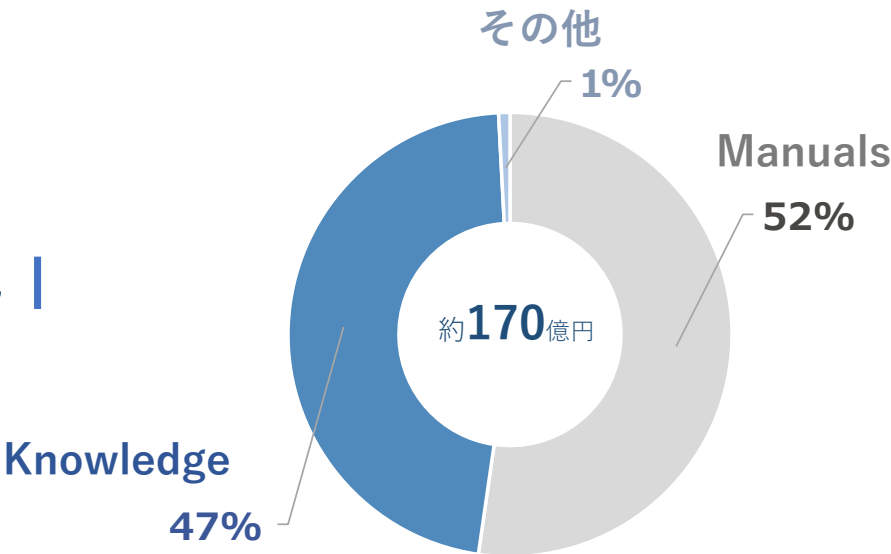
利益・配当の
継続成長

5 期連続

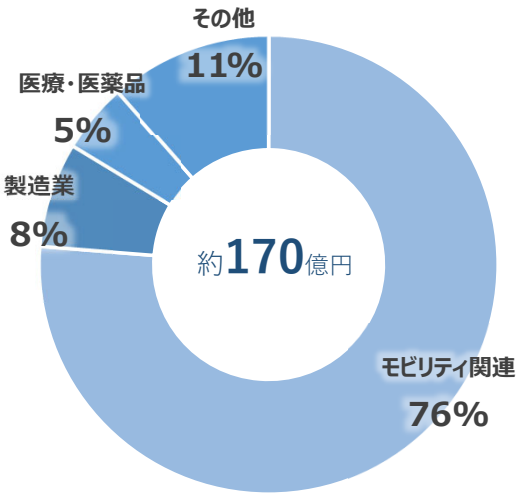
直近の実績で
5期連続増配

経営概況（2022年9月期末時点）

売上構成 |



顧客構成 |



顧客構成においては
注力・主力市場への選択と集中が進む

海外拠点（2022年9月期末時点）

North America

アメリカ



CMC PRODUCTIONS USA INC.

Europe

ポーランド



Maruboshi Central & Eastern
Europe Sp. zo.o.

Asia

中国



広州国超森茂森信息科技有限公司
広州市丸星資訊科技有限公司
北京国超森茂森網絡科技有限公司

オランダ



Maruboshi Europe B.V.

台湾



台灣丸星資訊科技股份有限公司

フランス



Maruboshi Europe E.U.R.L.

タイ



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.
Maruboshi (Thailand) Co., Ltd.

海外

8ヶ国14拠点

シンガポール



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.

経営指標

連結損益計算書	単位	20年9月期通期	21年9月期通期	22年9月期通期	23年9月期 予想(※3)
売上高	百万円	17,071	17,331	17,917	18,000
売上総利益	百万円	5,998	6,541	6,860	7,020
営業利益	百万円	1,818	2,277	2,590	2,800
経常利益	百万円	1,827	2,421	2,964	3,000
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,354	1,618	2,003	2,100
売上総利益率	%	35.1	37.7	38.3	39.0
営業利益率	%	10.7	13.1	14.5	15.6
経常利益率	%	10.7	14.0	16.5	16.7
当期純利益率 ※1	%	7.9	9.3	11.2	11.7

※1 当期純利益率＝親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 売上高

その他の指標	単位	20年9月期通期	21年9月期通期	22年9月期通期	23年9月期 予想(※3)
BPS(1株当たり純資産額) ※2	円	1,103.29	1,194.24	1,315.42	1,473.99
EPS(1株当たり当期純利益) ※2	円	96.64	118.93	150.56	158.57
ROE	%	9.2	10.4	12.0	11.4
ROA	%	9.5	11.9	13.6	12.7
PER	倍	10.1	11.3	7.9	7.5
配当性向	%	25.9	22.7	19.9	22.1
従業員数	名	972	934	909	909

※2 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。

※3 2023年9月期業績予想につきましては、一部、2022年9月末実績とそれに基づく予想値をもとに算定しております。

将来の見通しについて

この資料は、株式会社シイエム・シイ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

[お問い合わせ先]
株式会社シイエム・シイ 経営企画室 I R担当 052-322-3386
I R サイト <https://www.cmc.co.jp/ir/>